

DP(-R3)とMCCの対応（機械工学科）

MCC DP	I 数学	II 自然科学	III 人文・社会科学	IV 工学基礎	V 分野別の専門工学	VI 分野別の実験・実習能力	VII 汎用的技能	VIII 能力・態度指向性（人間力）	IX 総合的な学習経験と創造的思考力
A)自然科学と工学の基礎を身につける。	◎	◎			○	○			
B)専門分野*の基礎知識を修得し、技術の実践に応用できる。					◎				
C)修得した知識を統合し、製品やシステムを考案できる。				◎	○	○	◎	◎	○
D)実験・実習・演習により現象の理解を深め、実践力を身につける。		○		○	◎	○	○	○	○
E)技術者に必要な人間性、国際性、協調性及び英語による基礎的なコミュニケーション能力を身につける。			◎	○	○	○			
F)技術が自然や社会に与える影響を理解し、技術者としての倫理観を身につける。			○	○					
G)課題の提案・報告などを適切にまとめ、発表できる。				○		○	○	○	○
H)コンピュータを技術の実践に活用できる。				○	○		○	○	○
I)責任を自覚し、互いに協力し合い、チームの目的達成に貢献できる。				○	○	○	○	○	○

*専門分野は学科ごとに定められており、各学科の人材養成の目的に示されています。

◎：12単位以上、○：1～11単位

DP(-R3)とMCCの対応（電気情報工学科）

MCC DP	I 数学	II 自然科学	III 人文・社会科学	IV 工学基礎	V 分野別の専門工学	VI 分野別の実験・実習能力	VII 汎用的技能	VIII 能力・態度指向性（人間力）	IX 総合的な学習経験と創造的思考力
A)自然科学と工学の基礎を身につける。	◎	◎		○	◎	○			
B)専門分野*の基礎知識を修得し、技術の実践に応用できる。		○		◎	◎	○		○	○
C)修得した知識を統合し、製品やシステムを考案できる。				◎	○		○	○	○
D)実験・実習・演習により現象の理解を深め、実践力を身につける。		◎		◎	◎	◎		○	○
E)技術者に必要な人間性、国際性、協調性及び英語による基礎的なコミュニケーション能力を身につける。			◎	◎					
F)技術が自然や社会に与える影響を理解し、技術者としての倫理観を身につける。			○	◎					
G)課題の提案・報告などを適切にまとめ、発表できる。				◎	○	○	○	○	○
H)コンピュータを技術の実践に活用できる。				○	◎	○			
I)責任を自覚し、互いに協力し合い、チームの目的達成に貢献できる。		◎		○	◎	◎	○	○	

*専門分野は学科ごとに定められており、各学科の人材養成の目的に示されています。

◎：5以上，○：5未満,1以上

DP(-R3)とMCCの対応（電子制御工学科）

MCC DP	I 数学	II 自然科学	III 人文・社会科学	IV 工学基礎	V 分野別の専門工学	VI 分野別の実験・実習能力	VII 汎用的技能	VIII 能力・態度指向性（人間力）	IX 総合的な学習経験と創造的思考力
A)自然科学と工学の基礎を身につける。	◎	◎			○				
B)専門分野*の基礎知識を修得し、技術の実践に応用できる。				○	◎				
C)修得した知識を統合し、製品やシステムを考案できる。				○	○		○	○	○
D)実験・実習・演習により現象の理解を深め、実践力を身につける。		◎		○	◎	○	○	○	○
E)技術者に必要な人間性、国際性、協調性及び英語による基礎的なコミュニケーション能力を身につける。			◎	◎					
F)技術が自然や社会に与える影響を理解し、技術者としての倫理観を身につける。			○	◎					
G)課題の提案・報告などを適切にまとめ、発表できる。				◎	○	◎	○	○	○
H)コンピュータを技術の実践に活用できる。				○	○				
I)責任を自覚し、互いに協力し合い、チームの目的達成に貢献できる。				○	○	○	○	○	○

*専門分野は学科ごとに定められており、各学科の人材養成の目的に示されています。

◎：6単位以上、○：1～5単位

DP(-R3)とMCCの対応（建設システム工学科 都市環境コース）

DP \ MCC	I 数学	II 自然科学	III 人文・社会科学	IV 工学基礎	V 分野別の専門工学	VI 分野別の実験・実習能力	VII 汎用的技能	VIII 能力・態度指向性（人間力）	IX 総合的な学習経験と創造的思考力
A)自然科学と工学の基礎を身につける。	◎	◎							
B)専門分野*の基礎知識を修得し、技術の実践に応用できる。				○	◎				
C)修得した知識を統合し、製品やシステムを考案できる。				○	○		○	○	○
D)実験・実習・演習により現象の理解を深め、実践力を身につける。		◎		◎	○	○			
E)技術者に必要な人間性、国際性、協調性及び英語による基礎的なコミュニケーション能力を身につける。			◎	◎					
F)技術が自然や社会に与える影響を理解し、技術者としての倫理観を身につける。			◎	◎	○				
G)課題の提案・報告などを適切にまとめ、発表できる。				○	○		○	○	○
H)コンピュータを技術の実践に活用できる。				○					
I)責任を自覚し、互いに協力し合い、チームの目的達成に貢献できる。				◎	○	○			

*専門分野は学科ごとに定められており、各学科の人材養成の目的に示されています。

◎：4以上，○：4未満,1以上

DP(-R3)とMCCの対応（建設システム工学科 建築コース）

MCC DP	I 数学	II 自然科学	III 人文・社会科学	IV 工学基礎	V 分野別の専門工学	VI 分野別の実験・実習能力	VII 汎用的技能	VIII 能力・態度指向性（人間力）	IX 総合的な学習経験と創造的思考力
A)自然科学と工学の基礎を身につける。	◎	◎							
B)専門分野*の基礎知識を修得し、技術の実践に応用できる。				○	◎				
C)修得した知識を統合し、製品やシステムを考案できる。					◎		○	○	○
D)実験・実習・演習により現象の理解を深め、実践力を身につける。		◎		○	○	○			
E)技術者に必要な人間性、国際性、協調性及び英語による基礎的なコミュニケーション能力を身につける。			◎	◎					
F)技術が自然や社会に与える影響を理解し、技術者としての倫理観を身につける。			◎	◎	◎				
G)課題の提案・報告などを適切にまとめ、発表できる。				○	○		○	○	○
H)コンピュータを技術の実践に活用できる。				○		○			
I)責任を自覚し、互いに協力し合い、チームの目的達成に貢献できる。				○	○	○	○		

*専門分野は学科ごとに定められており、各学科の人材養成の目的に示されています。

◎：4以上，○：4未満,1以上